

2006年(平成18年)8月4日(金曜日) 社会 (28)

**南海地震に備え県と県技術士会
災害支援協定を締結**

資格生かし応急対策助言



災害支援の協定書に調印する武山会長(手前右)と真鍋知事一興庁

今世紀前半にも発生が予想される南海地震に備え、県は3日、県技術士会(武山正大会長)と災害支援協定を締結した。大規模災害の発生時に、建設や機械の設計、分析などで高度な能力を持つ技術士から、道路や橋などの被害状況について専門的な助言を受け、安全、応急対策につなげる。全国で技術士会と協定を結ぶのは、徳島に続いて例目。

技術士は建設、機械、科学技術分野で研究、設置、国家資格者。県技術士二百二十人の技術士が登録し、現在は二部門に約協定書では、災害発生

上下水道などさまざまな、科学技術分野で研究、設置、国家資格者。県技術士二百二十人の技術士が登録し、現在は二部門に約協定書では、災害発生



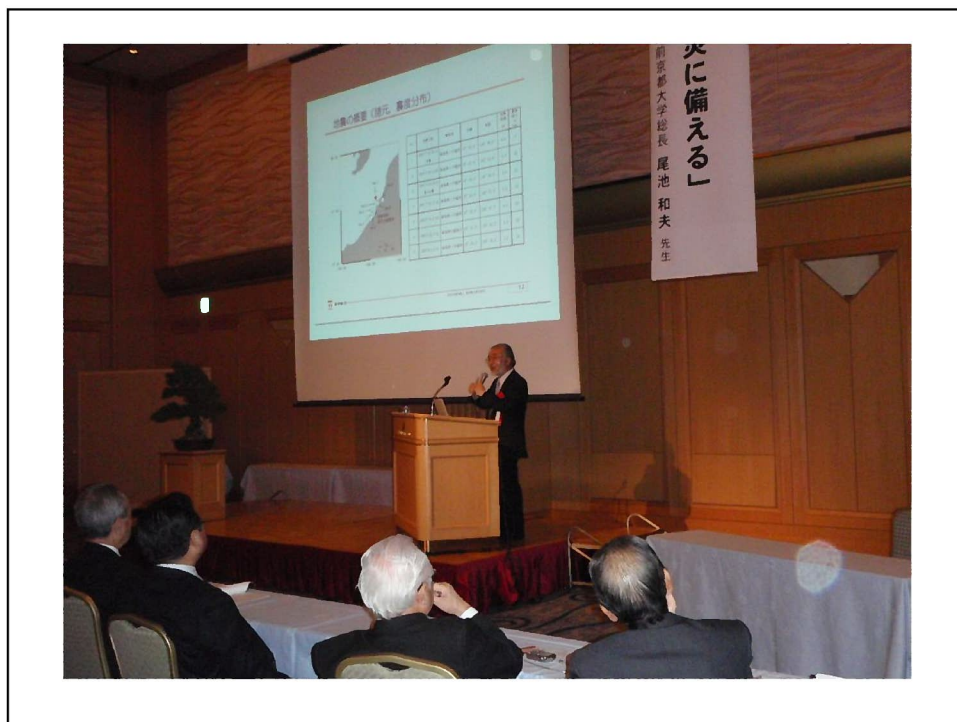
協定書に調印する
武山会長(手前右)と真鍋知事



真鍋知事と力強く握手する武山会長(右側)











5県技術士会in島根
(浜田市)
H27年8月



5県技術士会in岡山 H28年9月







H28年5月





学校防災アドバイザー
派遣事業(栗林小学校)
H28年11月



かがわ防災技術
研究会
(防災フェスin志度寺)
H28年7月

防災教育シンポジウム
H28年12月











岡山県百間川河口水門
H29年11月



JFEスチール西日本製鉄所
(倉敷)
H29年11月

